

14:30~15:00

奉納演奏

香椎宮 本殿にて

「壹越調音取 (いちこつちょうのねとり)」
 朗詠「嘉辰 (かしん)」
 唐楽「春鶯囀遊聲 (しゅんのうでんのゆうせい)」
 演奏：石川 高(笙、声)



Ko Ishikawa 石川 高

1963年東京生まれ。笙を宮田まゆみ、豊英秋両氏に師事、雅楽合奏を芝祐靖氏に師事する。雅楽団体「伶楽舎(れいがくしゃ)」に所属。1990年より笙の演奏活動を始め、国内はもとより世界中の音楽祭に出演。最近では催馬楽などの歌唱でも高い評価を受けている。毎年、九州大学にて集中講義を行っている。また、朝日カルチャーセンター新宿にて「古代歌謡」講座を担当している。雅楽古典曲のみならず、現代作品や自主作品の演奏、即興演奏にも意欲的に取り組む。2010年にはEvan Parker Electro Acoustic Ensembleのヨーロッパ・ツアーに参加。

社務所にて 15:15~16:00 トークと演奏

- ・対談
- ・神楽歌
- ・トーク
- ・合奏

あちめさほう あずみのいそら
 「阿知女作法と安曇磯良」石川高×藤枝守(九州大学 教授 作曲家)
 『阿知女作法』石川高(声) 山中すなお(声) 中村理恵(竖琴)
 「神社と地域共生」
 石川高×藤枝守×楠本展将×末松忠弘
 (香椎宮 権縮宣) (社会福祉法人明日へ向かって 理事長)
 『ガムランエチュード No.1 ~共生~』(作曲：藤枝守)
 石川高×香椎宮雅楽保存会×Go On

Go On

2016年グループ結成。「社会福祉法人明日へ向かって」のガムランチーム。2014年にインドネシアの西部ジャワの「ガムラン」を導入し、施設の日中活動として音楽活動を開始。アフリカンパーカッションや雅楽の「笙」などを交えた演奏活動を展開。セッションやワークショップを通じ、ガムランによるオリジナルのメロディ創作や歌詞づけから楽曲を制作。チーム名である「Go On」は、「go on (進む、継続する)」、「五音 (音階の数)」「轟音」「御恩」そして「ゴーン (音)」という五つの言葉が重ねあわされている。

香椎宮雅楽保存会

1971年雅楽演奏団体として結成。香椎宮において春秋の氏子大祭をはじめ、月次祭などで祭典楽として雅楽を奉奏。古典雅楽の継承のため、定例練習の他、元宮内庁楽師による稽古の場を定期的に設け、練習に動しんでいる。2016年より、なみきホールでのこけら落とし公演を皮切りに定期演奏会をこれまで3回開催し、管絃や舞楽、朗詠など雅楽の世界を幅広く紹介している。第4回の定期演奏会は、令和2年5月16日(土)になみきスクエアにて開催予定。



令和元年10月12日「地域共生フェス2019」での合奏

香椎宮
 〒813-0011
 福岡市東区香椎4-16-1

Access
 JR香椎神宮駅より徒歩約4分
 JR香椎駅より徒歩約17分
 西鉄香椎宮前駅より徒歩約12分
 *車でお越しの際には、
 無料駐車場をご利用いただけます。



申込方法：メールまたはお電話、FAXにて【氏名】【フリガナ】【電話番号】【人数】をご連絡いただき、お申込みください。こちらからの返信をもちまして予約完了とさせていただきます。
 申込締切：令和2年2月21日(金)
 *お申込み受付は先着順とし、定員になり次第終了とさせていただきます。

申込・お問い合わせ

社会福祉法人 明日へ向かって
 〒813-0025 福岡市東区青葉2-11-9
 Mail : goon@swca.or.jp
 Tel : 092-663-2833
 Fax : 092-663-2834
 (担当：渡辺、財津)
<http://www.swca.or.jp/>

